

城北自治連（町内会長会）だより

2026/7/30
19号
城北地区自治連合会
事務局：城北地区公民館

熊本地震と鳥取大地震を踏まえた防災対応の再確認



7月28日16時27分、熊本県で最大震度7の地震が発生し、家屋倒壊・火災・道路寸断など深刻な被害が広い範囲で確認されています。

鳥取県でも過去に、1943年の「鳥取大地震（最大震度6強）」で市街地の大半が倒壊し、甚大な被害が発生しました。この二つの災害を重ね合わせると、城北地区でも同規模の揺れが起きた場合、同様の被害が生じる可能性があります。

住民のみなさまに『命を守る最善の行動』『家族への連絡方法』『避難所の確認』『公式：城北自治連合会LINEによる最新情報の受信体制』について改めてお知らせします。

1. 命を守る最優先行動（自助）

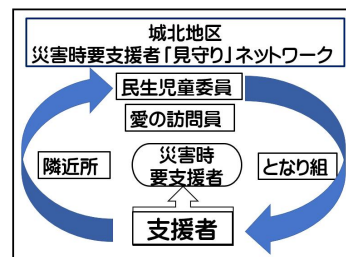
- ◎ 揺れが収まるまで安全確保（倒れる物から離れる）
- ◎ 頭を守る（机の下・クッションなど） ◎ 靴を履く（ガラス破片対策）
- ◎ 火の元確認（ガス・電気） ◎ 家屋の損傷・斜面の亀裂・ガス臭があれば即避難



2. 見守りネットワークの行動（共助）

城北地区では、災害時に「安否確認」・「情報伝達」・「避難支援」を担う支援者を個別に決めています。まずは隣近所での助け合いが基本

- ◎ 担当世帯の安否確認
*班長もしくは隣近所の住民は、隣近所の安否確認
- ◎ 支援が必要な方の避難付き添い
- ◎ 連絡：自主防災会長 → 地区防災会長 → 危機管理課



3. 避難場所（城北地区）

*地震発生時点で、地区自主防災会が速やかに解散します

城北地区の地震発生時の避難場所は次の2か所です。

- ◎ **城北地区公民館** → 自宅が被災した場合、避難所となる場合もあります
- ◎ **城北小学校体育館**

※家屋の損傷・火災・ガス漏れ・斜面の亀裂などが確認された場合は、速やかに上記避難場所へ避難してください。帰宅が困難な場合は、避難所へ避難します

4. 家族への連絡は「災害用伝言サービス」が最優先

災害時は電話がつながりにくくなるため、
家族連絡は災害用伝言ダイヤル・伝言板を利用してください。

- ◎ 災害用伝言ダイヤル 171

□ 171 → 1（録音）→ 自宅の電話番号 □ 171 → 2（再生）→ 自宅の電話番号

- ◎ web171（災害用伝言板）

□ スマホ・PCから安否を登録 □ 家族が同じ番号で検索して確認



5. 平時の隣近所の『近助（きんじょ）』

城北地区の災害対応の基盤は、顔の見える人間関係・お互い様の精神です。

- ◎ 隣家への声かけ ◎ 高齢者・一人暮らし世帯の安否確認
- ◎ 危険箇所の共有 ◎ 避難の付き添い

6. 地震発生時は、『公式：城北自治連合会LINE』から最新の情報を配信します。

- 【配信内容】 ◎ 城北地区の被害状況 ◎ 避難所の開設情報 ◎ 住民の行動
◎ 支援が必要な世帯の情報 ◎ 行政からの緊急情報